

Re make. 9



18
ADULT ONLY

ん……

私……は……

一時的な……
機能不全を……？

「……」

ようやく
再起動したか

スレイブ
No. 4420

「そうだ
私は姉さん達を
救うために」

お前が
自滅覚悟で仕掛けた
自壊プログラムは
我が停止させた

ネバシリンナの
システム内へ……！！

そして



すでに

決着も付いた



そ...

生命まで奪ってはいない

だがお前達の敗北は決定した


超文明ガーデム 再興の時だ

新たなるガーデムの為...

スレイブ No. 2044

お前にも役に立って貰うぞ

!?



お見苦しい出だしてゴメンナサイ…。
灯ひでかずです。ギリギリです。
でもこの後のページは大丈夫です。
多分。

Tが発表されたこのタイミングで
今さら感がありますが、
Vのナインちゃんです。

彼女のアンドロイドボディがどこまで
性に対応出来るのが判りませんが、
一見して人間と見分けが付かない外見や
赤面まで可能な表情などから、
ここでは生体アンドロイドと言う事で
一つよろしく願います。
超文明ゲーデム脅威の技術力ですよ。
(でもゲーリーやアールフォルトズの皮膚の下って確が…)

- 発行日・2018/12/31
- 発行元・灯夜工房 (灯ひでかず)
- 連絡先・tomosibi18@hotmail.co.jp
- 印刷・ねこのしっぽ様

18歳未満の購入・閲覧、及び無断転載は禁止
なお、触手姦は(おそらく未来においても)犯罪です
触手の生えた宇宙人、淫魔を召喚できる超能力者
間違ってもその力を人に向けないで下さい

……っ

!!

!!...

一先ずは
こんな所か

ふむ：
成る程：

この：
情報干渉は
一体：
!?

新たなガーデムは
スレイブ No.2044

お前から得た
『愛』で統率する

ネバンリンナ：
考えが読めません……

かつてのガーデムは
その完全管理社会による
閉塞感により自滅した

……っ!
!?

……っ

!!

でもあなたは…

愛の概念を
理解出来てない
筈です！

私の情報にも
穴があると—

『飴と鞭』

という言葉が
テロンにはある
そうだな

？

高度に管理された
ガーデム人が
活力を失い

また暴徒と化す程の
不満を高めていったのは
ひとえに飴が
足りなかった為だろう

一方で
テロン人達が
活力の源とする

旧ガーデム人
からは失われていた
愛と呼ばれる概念…

そこから導き
出される答えが—

え

『これ』だ



『オーガズム』と
呼ばれる感覚

テロン人の身体構造
生殖行為に関する
データを元に再現した
擬似的なものだが

性行為による
絶頂……

こッ…
これが

実に原始的な
本能だが

これを解析し
システムに組み込めば
新生ガースの
統制はより磐石と
なるだろう

テロン人は快楽を
求めるが故に愛を欲し

その為の行動が
活力を生み出す…

それが私の結論だ

お前という
実験台を使ってな

あれ程
知りたがっていた愛を
自身の身体を持って
識る事が出来る...

お前にとっても
喜ばしい事だろうっ

そんな曖昧な
要素は求めていない

必要なのは
ガーデム人が
活力を得る為の

こ...っ
こんなものは
愛じゃありま
せん...!!

私が見てきた
愛は...もつと
暖...かくて...

優し...ひ
.....っ

効率的な
制御方法だ

お前自身
その感覚情報に
対して

気持ち
良い...ッッ

凄...ッ
凄...ッ
凄...ッ

凄...ッ
凄...ッ
凄...ッ

受容的な
反応を示している
ではないか

だ...駄目
こんな事で...
流され...ちや...う

姉さんを...
みんなを...

私は...っ



ほう...

伝達経路を
ブロックしたか

だが—

!?

ここは私の
システム内部...

まるで
ケドラの様な...

何...ですか
これは...ツッ!?

お前に
干渉する手段など
無数にある

快樂的干涉に
最も適した
形状選択だ

触手を用い
お前の反応を
トレースすれば

より効率的な
性感発生のプロセスを
確立出来るだろう

諦め…ない…う

快感を…
僅かでも遮断
し続けて…!!

どうにか本体へ…
戻れば…う





!?
ッ…急に…

情報量が
増大…ッ!?

そ…
そこは…

確か…
人体で最も—

敏

か

成る程これが
クリトリスか

テロン人の
肉体において

生殖器内構造物
でありながら
生殖機能への意味を
持たない器官

た... 馬目
馬目ですわ

実に効率的だ

全く
不合理の極みに
思えたが

陰核は元より

本来は乳房
及び乳頭部も

人工生殖・育成の
ガーデム人には
不要な器官だ

だがその有用性が
確立された以上

新たに再生させる
ガーデム人の♀個体は
お前で得たデータを元に
調整するでしょう

…そして
そのデータを
転用すれば—

二つ目の
異常だ





干渉が
逸れた...!?



今しかない!



ERS-100
としての全てを
賭けて



擬態データを
残して分離...



メインデータを
ボディへ再転送

天駆の全機体を

再生――

機体の制御…

どころじゃ
ない…!!

構造その物を
ネパンリンナに
乗っ取られて…!?

ね…姉さんっ!!

!?:
…

これは…!?

如月千歳の
肉体は仮死状態で
保存してある

彼女のデータは
お前の仮想体にも
利用している
からな

ツ…!!



いまだ逆転の目を狙っていたとは
テロン人譲りの素晴らしい闘志だが

残念だったな

こゝんな
感覚機能は…

付けてない…
はず…なのに…ッ

そこは既に
システム内
私の管理下だ

お前の持つ
再生システムも
本来私の
一部に過ぎぬ

改造され
れてる…ッ

この身体も—

ガーデムの技術で
造られたその機体と
有機ボディを

我が組み替えるのは
容易な事

元よりお前はそこへ
戻すつもりでいたのだ

私の計画では
まだその時期では
なかったが……

まあよい

ボディの改良に対し
お前が見せる反応も
貴重なデータとなる

侵入...されッ...

物理的...な...!?

内部の
構造変換だ

そんな場所
知らない...ッ

お前を元に
量産した端末を

個体の
社会貢献度に応じ
与えるつもり
だからな

造ってない



共に快樂を感じ
活力を与えると共に
人口を適切に
コントロールする

それが新たななる
スレイブシリーズの
役割……

彼らと効率的に
愛し合う為には

隆奥まで
完璧なる設計を
行う必要がある



くツ…組み換え
られてく…ツ

パースカルが
アーケイディアへと
変換されたように…

セ…神経感度
…異常…ツ

こ…こんな

私の…身体—

か…は

全部…ツ

クウクウ



このなの

処理出来ない





また：
引き戻されて：



わ…たし…？

お前が残した
ダメージを元に
復元した

やはり調整前の
お前の処理能力では

性感へ特化させた
ボディの情報量に
耐え切れなかった
ようだな

だが
それでは困る

大量の性感情報を
処理出来るよう
お前自身の調整も
進める必要がある

絶頂情報

最初の…
物と…は…

私の管理する
ゲーテイルムの人口が
いたずらに増加する
ことはないが…

少なくとも

お前は
今後量産される
性交端末

その全機を司る
中枢システムとなるの
だからな

桁違いの

百億体程度の
快樂情報は捌いて
貰わねばな



無理...

そ...なの...

は...か...
は...か...
は...か...

は...か...
は...か...

は...か...
は...か...

は...か...
は...か...

は...か...
は...か...

その触手1本ごとが
今までお前から生じた
快感情報の塊りだ

当然お前が
快感を覚える度に
触手から流れ込む
情報量も更新される

我はこれより
テロンをガーディムの
新たな母星とするべく
活動を開始する

その間
お前はここで
自己進化を続け

膨大な快楽を
管理する
術を得るのだ



私が...

換わって行く...

ハッ



耐え切れる
筈のない
快感情報
の
奔流

なのに

壊れる寸前
最適化され
続けて



調整が
済んだら
私は

もう

ハッ

「め...なさ
姉さ.....

私

PRESENTED BY

灯夜工房